☆商品パッケージ記載内容は、商品サイズ、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

KANSAI PAINT

太陽光を反射
夏の暑さを抑える

ホワイト

外敵をWブロック
赤外線を反射 遮熱効果 ＋ 紫外線・雪・塩害に強い アクリルシリコン樹脂

遮熱多用途

1.6L

2回塗り
ツヤあり

水性 速乾・微臭 塗りやすい

高耐久シリコン 樹脂配合

標準塗り面積（2回塗り）
5～8㎡
タタミの広さで約4枚分

乾燥時間（20℃）
約1時間
冬期は約2時間

赤外線反射顔料
遮熱顔料 配合

塗装面 表面温度を
最大15℃下げる

温度数値などの遮熱効果は塗装する素材・色などによって異なります。詳しくは裏面の「遮熱塗料の注意」をご確認ください。

カンペハピオ

物置、車庫、倉庫、門扉、フェンス、鉄骨
金属系サイディング
金属屋根などの
鉄製品・カラー鋼板

窯業系サイディング
コンクリート壁
ブロック塀

スレート瓦などの瓦屋根

建材などの木製品

プラスチック
※購入前に裏面の用途詳細をご確認ください

うすめ液 用具の後始末 水
粘度が高く、塗りにくい時は5%以内でうすめてください

●容器の色表示は、中身の色やツヤと多少異なることがあります。
●塗り面積、乾燥時間は、気象条件、塗る素材、塗り方、うすめ方によって多少異なります。
●底に顔料が沈んでいますので、必ず缶の隅々までよくかき混ぜてからご使用ください。

用途

＊表示の用途以外には 使用しないでください

■物置、車庫、倉庫、金属系サイディング、金属屋根などの塗装されたカラー鋼板（アルミ、ガルバリウム、トタンなど）
■門扉、フェンス、鉄骨などの鉄製品
■窯業系サイディング、コンクリート壁、ブロック塀
■スレート瓦、新生瓦（カラーベスト・コロニアルなど）、セメント瓦など瓦屋根
■建材などの木製品
■プラスチック（硬質塩ビ、アクリル、ABS）
※ポリエチレン、ポリプロピレンなどは除く
※塗膜や塗装面が新しく劣化していない場合や、未塗装の鋼板には塗装できません。

×塗れない素材・場所 ■ステンレス、メッキ、真ちゅう、銅、ホーロー、塩ビ鋼板 ■セラミック・フッ素・シリコン・光触媒・親水など特殊加工された素材 ■油・灯油などが頻繁に掛かる所 ■ストーブの高温部分 ■タイル、陶器、天然石 ■釉薬瓦、無釉薬粘土系瓦、施釉セメント瓦、施釉コンクリート瓦、乾式洋瓦（モニエル瓦）、シングル系瓦、天然石瓦、樹脂瓦 ■ベランダ・陸屋根などの床面、シート防水 ■吸い込みのない木材（プリント合板・デコラ板など化粧板） ■テーブル天面、荷重が掛かったり、常に衣服が接したり、高温の物を置いたりする椅子・棚 ■常に水に浸かる所（プール・池） ■自動車、バイク、高級家具、床面、道路

特長

■赤外線反射顔料と遮熱顔料の効果により、塗装面の表面温度上昇を抑えることで、屋外建物の夏の暑さ対策に効果を発揮します。
■アクリル・シリコン樹脂配合により紫外線、雪、塩害、排気ガス、酸性雨などに強い塗膜を作り、建物の外観を美しく保ちます。
■遮熱効果により従来の塗料に比べ、熱による素材の劣化を防ぎます。
■耐水性に優れ、お住まいの建物を雨水から守ります。
■臭いが少なく、乾燥が速く、塗りやすい水性塗料です。
■強力防カビ剤配合で、長期間カビの発生を防ぎます。

品名・成分・乾燥時間・塗装間隔

品　名：合成樹脂塗料
成　分：合成樹脂（アクリル・シリコン）、顔料、防カビ剤、水
乾燥時間：約1時間（20℃）、約2時間（冬期）
塗装間隔：塗り重ねる時は4時間以上（20℃）、冬期は6時間以上

塗装方法（手袋を必ず着用すること）

1.下地調整

■はがれかけの古い塗膜やさびは皮スキ、ワイヤーブラシなどでよく落とします。塗る面の汚れやゴミは布（ウエス）やダスターバケで掃除します。デッキブラシなどで水洗した場合は充分に乾燥させます。広い面の洗浄は高圧洗浄機を使うと効率的です。

2.マスキング

■塗らない部分や境目は、マスキングテープ、ポリマスカーまたは新聞紙でカバーします。
■高い所を塗るときは、塗料が飛び散ることがあるので、事前に周辺にある車などを移動しておきます。

3.下塗り

【金属系素材】鉄の素地・亜鉛メッキの白さびが出た所およびさびやすい所は「さび止め塗料」を部分塗りします。
【コンクリート系素材】古いコンクリート面や、古い塗膜がある時は付着性向上のため、「水性シーラー」を全面に塗ります。
【瓦屋根】素地面を固め、付着性向上のため、「油性シーラー」を全面に塗ります。
※どの素材も本品を塗る前に全面に「水性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤」を下塗りすると更に遮熱効果がUPするのでお勧めです。※専用下塗り剤を塗装する場合は「さび止め塗料」の下塗りは不要です。※シーラーは厚塗り禁止です。

4.かくはん

■開缶前に缶を逆さにして揺すり、容器のふたに手をそえてマイナスドライバーや缶オープナーなどで開けた、底の隅々まで充分にかき混ぜます。
■塗料の粘度が高く塗りにくいときは、水で少しうすめます。（5%以内）

5.塗装

■下塗り乾燥後、刷毛で隅や入り組んだ所など塗りにくい所から先に塗ります。
■広い面はローラー、もしくは毛幅の広い刷毛で塗り広げます。一度に厚塗りせず、2回塗りで仕上げます。

用具の手入れ方法

■使い終えたハケや用具は、布（ウエス）、新聞紙などで拭き取り、すぐに容器に溜めた水でよく洗い、さらに中性洗剤入りの水で洗い、陰干し後ビニール袋に入れ保管します。

スチール缶　中身を使いきってから捨ててください。

遮熱塗料の注意

【遮熱効果①塗装面表面温度の温度差について】※本品とカンペハピオ従来品の同系色を塗り替えた場合の温度差】最大15℃～最小3℃の温度差が出ます（セメント系素材塗装時）。暗い色（ネオブラック・コーヒーブラウン）の温度差が大きく、明るい色（ホワイト・新クリーム）の温度差が小さくなります。※正面に表記している温度
【遮熱効果②塗装面表面温度について】明るい色（ホワイト・新クリーム）は温度が低く、暗い色（ネオブラック・コーヒーブラウン）の温度が高くなります。
●遮熱効果は塗装する色、被塗物の材質や状態、塗装箇所の天候や環境、塗装条件などによって異なります。
●塗り回数が少なかったり、うすめ過ぎなどで塗膜の厚さが薄くなってしまった場合は、期待される遮熱効果が充分に得られないことがあります。
●全面に「水性シリコン遮熱屋根用専用下塗り剤」を下塗りすると更に遮熱効果がUPします。（下地の隠ぺい力やさび止め効果もUPします。）
●正面に表記している温度などの遮熱効果を表す温度数値は、独自の機器にて計測した試験によるもので、実際の塗装した場所で計測したものではありません。参考値としてお考えください。
●開缶後の塗料の色が色見本と異なって見える色（ネオブラック）がありますが、充分に塗料を撹拌し、2回塗りした後、乾燥すると色見本と同じ色味になります。

取扱い上の注意：塗料を正しく使っていただくため、必ずお読みください。

■塗装上の注意　●気温5℃以下、雨天、湿度の高い（85%以上）時、および風が強い日には塗らないでください。結露する季節は早め（午後3時頃まで）に塗り終えてください。●夏場はできるだけ早朝から作業し、直射日光で表面が熱くなる前に塗装してください。塗装面が熱くなり泡が吹き易くなります。熱くなった部分に塗る時は、水で10%ほどうすめて塗ります。●塗装面が濡れていたり湿っていると乾燥が遅れ、塗膜異常の原因になりますので、雨上がりや水洗いしたときは1日以上乾燥させてから塗ってください。●汚れても差し支えない服装で作業し、手袋や保護眼鏡などを着用してください。●目立たないところで試し塗り、色や仕上がり感を確認してください。●シリコン樹脂、フッ素樹脂など特殊防水処理を施した面は、塗料が付着しない場合があるので試し塗りをして付着の程度を確認してください。●一度に厚く塗らないで、塗装作業中、乾燥中とも換気をよくして、充分に乾燥してください。●塗った物を積み重ねないでください。また、荷重のかかる物を置く場所には塗らないでください。●新しいコンクリート・モルタル面に塗る場合は、施工後約1ヶ月以上経ってから、「水性シーラー」を下塗りします。●コンクリート面のひび割れなど雨水が入りやすい所は、「変成シリコーン」や耐水性のある「屋外用パテ」などで埋てください。●新しいトタンは塗料の付着が悪いので、半年位放置後、表面のギラギラがなくなってから「さび止め塗料」を下塗りし、充分に乾かしてから上塗りしてください。●瓦の重なり部分や突き合わせ部分の隙間は、シーリング材や塗料で埋めないようにしてください。（水はけが悪くなり雨漏りの原因となります。）●油性シーラーがシーリング材を侵し、上塗り塗料が上手く塗れない場合があります。油性シーラーを塗装後にシーリング材を使用してください。●シーラーの厚塗りは厳禁です。●つやのある旧塗膜はサンドペーパーで表面をあらし、清掃してください。●吸い込みのある面はつやが減少することがあります。乾燥後更に塗り重ねてください。●電動スプレーなどで吹き付け塗装するときは、霧を吸い込まないように注意してください。●やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般ゴミとして処分するか、「残塗料処理剤」を使用してください。●塗装後は手洗い、うがいを充分にしてください。●塗装本来の目的以外には使用しないでください。●取っ手は真ん中付近を持って使用してください。また、取っ手にロープをかけての持ち運びは厳禁です。

■保管上の注意　●子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意してください。●塗料はふたを完全にし、容器のさびやすい所、直射日光や-5℃以下の場所を避けて冷暗所に保管してください。（一度凍った塗料は使用不可。また、水でうすめた塗料は長期保管できません。）

■救急処置
★目に入ったとき　：多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
★手や肌に付着したとき：石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化等があるときには、医師の診察を受けてください。
★誤って飲み込んだとき：無理に吐き出させないで、すみやかに医師の診察を受けてください。
★気分が悪くなったとき：作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にしてください。

お問い合わせ先 カンペハピオお客様相談室　ナビダイヤル 有料 0570-001167
株式会社カンペハピオ　大阪市淀川区西宮原1-8-10
ホームページ https://www.kanpe.co.jp

商品名：水性シリコン遮熱多用途　25-1